

地域資源活用による交流型体験の里づくり事業 (平塚市城島地区)

城島地区の田園環境・地域資源を活用した交流・体験型の活動を通じて、高齢者がいきいきと参画し、子育て世代をはじめ多世代が住み、働いていける環境・基盤づくりをめざしています。

1. 城島地区特性

- 立地条件：平塚市北部の田園地域
- 区域区分：市街化調整区域に農家集落・園芸ハウス
- 人口構成：人口 4,000 人、高齢化率 35.0%
- 地域資源：花卉 / イチゴの観光農園、特産米“はるみ” / 緑色野菜
富士山 / 箱根連山 / 大山を望むビューポイント



2. 事業の内容

地域資源の付加価値化
体験・学びによるリピート

1年目(令和2年度)

- ・目標共有
- ・アイデア企画
- ・多世代参画 PR

2年目(令和3年度)

- ・試行プロジェクトの実施
→米・野菜づくり体験、料理教室
→マルシェ、地域巡り・歴史探索
- ・関係協力体制の構築

3年目(令和4年度)

- ・プロジェクトの定着 / ツアー化
- ・学び / 交流の場の拡大
- ・自走組織化

地域・学校の連携
地域主体の運営組織化

3. 令和2年度活動概要

- ①広報 (HP、Instagramの開設)
- ②生活・暮らしアンケート
 - ・全世帯 回収率 62% (940 世帯)
 - ・事業所 18 社
- ③地域散策 / アンケート 2 回
- ④WS(ワークショップ) 3G*6 回
 - ・資源活用 G / 資源活用 G / 広報 G
- ⑤関係機関協議
 - ・東海大学・平塚農商高校等との連携

●地域づくりの目標の共有

- ・「高齢者が元気で暮せる」
- ・「子どもの声が聞こえる」

●資源・環境活用の取り組みの重要性の確認

- ・「富士山や大山を望む景観、自然環境」
- ・「休耕・空施設活用の農体験、地産物販」
- ・「子どもたちの学び・遊びの展開」

●試行プロジェクト・アイデアリストの作成

- ・市推進の「葉酸プロジェクト」との連携

4. 試行プロジェクトの紹介

●きじマルシェ 4/24(土)



●農業体験 5/15(土)スタート 年6回予定



●城島地区地域活動推進会議 <https://hiratsukakijima.jimdofree.com/>